

# 笛吹市 議会だより

平成31年1月24日発行

## 2019 Vol.57



FUEFUKI CITY

議長・副議長あいさつ ②

常任委員会構成 ③

案件一覧表 ⑤

9人が一般質問 ⑦

委員会レポート ⑬

市民リレートーク/編集後記 ⑯

# 議長・副議長 就任のあいさつ

夢のある地域づくりに向けて



議長  
中村正彦

市民の皆さまには、常日ごろより市議会の活動に対し、温かいご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

このたびの臨時議会において、議長の要職を担うこととなり光栄に存じますとともに、職責の重さを痛感しております。

本市は市制施行から15年目を迎えますが、地方分権の進展とともに、地方自治体は自己決定・自己責任の範囲が拡大し、自立性の高い「特色あるまちづくり」が求められております。

「桃・ぶどう日本一と温泉の郷」を掲げる本市といたしましても、観光・農業・歴史文化等、豊富な地域資源を全国にアピールし、魅力的なものに磨き上げ「地域ブランド力の構築」を目指していかねばなりません。

今後、市議会といたしましても、

笛吹ブランドのプレミアム力の向上を目指し、さらに一層本市の魅力を全国に情報発信してまいりたいと考えております。

さて、地方を取り巻く環境は厳しく、本市においても全国の市町村同様、「人口減少」「少子高齢化」「防災力強化」「公共施設の老朽化」等々、喫緊に対応すべき課題が多く山積しており、これらの問題を解決し、安全・安心なまちづくりを目指していかねばならないものと考えております。

私たちが市議会は、二元代表制の wings を担う議決機関といたしまして、これらの山積する課題の解決に向け、市民の皆さまの多様な声に耳を傾け、公平・公正な議会運営に努め、市民の信頼と期待にお応えできるよう「責任と役割」を全うしてまいります。また市政の発展、市民福祉の向上はもとより、市民に開かれた議会運営と政策立案のための環境整備に取り組み、さらなる議会改革に努めてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、今後とも議会・議員に対し、より一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。議長就任のあいさつとさせていただきます。

安心・安全のまちづくりに全力



副議長  
中川秀哉

笛吹市民の皆さまには、日ごろより笛吹市議会に対しご理解・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたびの臨時議会において議員各位より副議長の同意を賜り、浅学非才の身ではありませんが、中村議長のもと議会の改革を図り、市政発展と市民生活向上のため、職務遂行に一意専心する所存です。

いま笛吹市を取り巻く環境は、少子高齢化に伴う人口減少対策、子どもの貧困や働く世代の子育て対策、基幹産業である農業と観光振興対策、さらに未曾有の災害対策など、市議会では大きな選択を迫られる場面があります。

これからも市民の代表として行政との懸け橋となるべく、与えられた職責を全うして市民の声を届けてまいります。

最後に市民の皆さまには、今後とも市議会への温かなご支援を賜りますようお願い申し上げます。副議長就任のごあいさつと致します。

# 各委員会・組合議会の 構成が決まりました

平成30年11月15日～

議長

中村 正彦

副議長

中川 秀哉

## 総務常任委員会(7人)

◎岩沢 正敏 ○武川 則幸  
海野利比古 小林 始 古屋 始芳  
渡辺 清美 大久保俊雄

## 教育厚生常任委員会(7人)

◎神澤 敏美 ○河野 智子  
北嶋 恒男 保坂 利定 中村 正彦  
川村 恵子 志村 直毅

## 建設経済常任委員会(7人)

◎前島 敏彦 ○神宮司正人  
荻野 謙一 河阪 昌則 中川 秀哉  
渡辺 正秀 野澤今朝幸

## 議会運営委員会(8人)

◎保坂 利定 ○古屋 始芳  
岩沢 正敏 神澤 敏美 前島 敏彦  
渡辺 清美 大久保俊雄 河野 智子

## 議会広報編集委員会(6人)

◎北嶋 恒男 ○武川 則幸  
古屋 始芳 志村 直毅 中川 秀哉  
河阪 昌則

## リニア対策特別委員会(9人)

◎岩沢 正敏 ○渡辺 正秀  
中村 正彦 中川 秀哉 神澤 敏美  
前島 敏彦 海野利比古 小林 始  
武川 則幸

## 東八代広域行政事務組合議会議員(7人)

中村 正彦 中川 秀哉 岩沢 正敏  
神澤 敏美 前島 敏彦 小林 始  
渡辺 清美

## 東山梨行政事務組合議会議員(2人)

神澤 敏美 古屋 始芳

## 峡東地域広域水道企業団議会議員(5人)

中村 正彦 中川 秀哉 前島 敏彦  
神宮司正人 海野利比古

## 釈迦堂遺跡博物館組合議会議員(6人)

中村 正彦 中川 秀哉 神澤 敏美  
河野 智子 川村 恵子 保坂 利定

## 甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員(4人)

中村 正彦 神澤 敏美 岩沢 正敏  
海野利比古

## 山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員(1人)

河野 智子

## 監査委員(1人)

海野利比古

# 平成30年第1回臨時会提出案件一覧表

(海野利比古議長を除く)  
○賛成 ●反対

種別	案件名	笛新会					誠和会			公明党		笛政クラブ		日本共産党	無党派	結果					
		海野利比古	保坂利定	北嶋恒男	荻野謙一	岩沢正敏	神宮司正人	神澤敏美	武川則幸	小林正彦	中村始芳	河阪昌則	中川秀哉	渡辺清美	川村恵子		前島敏彦	大久保俊雄	志村直毅	渡辺正秀	河野智子
平成30年度補正予算	・一般会計補正予算（第4号）																				
	・簡易水道特別会計補正予算（第2号）																				
	・境川観光交流センター特別会計補正予算（第3号）																				
	・水道事業会計補正予算（第3号）																				
人事	・監査委員の選任																				

## 選挙・選任等

種別	案件名	結果
辞職許可	・議長の辞職 ・副議長の辞職 ・リニア対策特別委員会委員の辞職	許可
選挙	・議長の選挙 ・副議長の選挙	当選
議席変更	・議席の一部変更	決定
選任	・議会常任委員会委員の選任 ・議会運営委員会委員の選任 ・議会広報編集委員会委員の選任 ・リニア対策特別委員会委員の選任	選任
選挙	・東八代広域行政事務組合議会議員の選挙 ・東山梨行政事務組合議会議員の選挙 ・峡東地域広域水道企業団議会議員の選挙 ・釈迦堂遺跡博物館組合議会議員の選挙 ・甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員の選挙 ・山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	当選

平成30年11月15日開会



氏名 海野利比古  
住所 石和町市部  
(69)

監査委員の選任  
同意

人事

# 平成30年12月定例議会提出案件一覧表

(中村正彦議長を除く)  
○賛成 ●反対

種別	案件名	笛新会							誠和会			公明党		笛政クラブ		日本共産党		衆議院	結果					
		海野利比古	保坂利定	北嶋恒男	荻野謙一	岩沢正敏	神宮司正人	神澤敏美	武川則幸	小林正彦	中村正彦	古屋始芳	河阪昌則	中川秀哉	渡辺清美	川村恵子	前島敏彦	大久保俊雄		志村直毅	渡辺正秀	河野智子	野澤今朝幸	
条例改正	・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正 ・介護保険条例の一部改正 ・社会体育施設条例等の一部改正 ・議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		
	・職員給与条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
平成30年度補正予算	・一般会計補正予算（第5号） ・国民健康保険特別会計補正予算（第3号） ・介護保険特別会計補正予算（第3号） ・後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） ・境川観光交流センター特別会計補正予算（第4号） ・水道事業会計補正予算（第4号） ・市営春日居地区温泉給湯事業会計補正予算（第1号） ・公共下水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○															
	その他	・公の施設に係る指定管理者の指定 (笛吹市みさかふれあい交流センター[みさかの湯]・笛吹市健康増進施設[ももの里温泉])	○	○	○	○	○	○	○	○												●	●	○
		(笛吹市立御坂北保育所)	○	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○
		(笛吹市八代児童センター)	○	○	○	○	○	○	○	○												●	●	○
		(笛吹市八代地域振興交流センター[八代農産物直売所]) (笛吹市八代農産物加工センター)	○	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○
		(笛吹市春日居スポーツ広場) (笛吹市春日居弓道場)	○	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○
		・財産(建物)の無償譲渡(笛吹市立石和第三保育所)	○	○	○	○	○	○	○	○												●	●	○
・市道廃止 ・市道認定 ・人権擁護委員の候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○		
人事	・公平委員会委員の選任 ・名所山恩賜県有財産保護財産区管理会の委員選任	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○		

## 用語解説

- ※1 専決処分とは… 議会の議決が必要な事項を、市長が議会に諮らず自分で決めること。緊急で議会を招集する時間がない時など限られた場合のみ認められる。
- ※2 請願とは… 住民が市政等について直接市議会に要望できる制度。(必ず議員の紹介が必要)
- ※3 意見書とは… 議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができる。住民代表である議会の総意として尊重される。

## 12月議会・会期日程

11月26日（月）

・議会運営委員会、全員協議会

12月3日（月）

■開会

●本会議

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・市長行政報告

・提出議案の説明

12月11日（火）

●本会議

・質疑および一般質問・付託

12月14日（金）

・各常任委員会 付託事件審査

12月17日（月）

・各常任委員会 付託事件審査

12月21日（金）

・議会運営委員会、全員協議会

●本会議

・各委員会の審査報告

・追加提出議案の説明・質疑・

討論・採決

■閉会

## 議会日誌 GIKAI diary

### 9月 September

- 3日 第3回定例会本会議（開会）
- 5日 笛吹市社会福祉協議会チャリティーゴルフ大会
- 6日 御坂中学校体育館屋根被害状況視察（教育厚生常任委員会）
- 11日 第3回定例会本会議（代表質問）・議会運営委員会・全員協議会・議会広報編集委員会
- 12日 第3回定例会本会議（一般質問）
- 14日 各常任委員会（14,18,21,25,26日）
- 27日 総務常任委員会

### 10月 October

- 2日 本会議（最終日）・議会運営委員会・全員協議会
- 4日 峡東地域広域水道企業団議会・全員協議会・本会議
- 7日 山身連市町村議会議員懇談会
- 10日 議会広報編集委員会
- 12日 市制施行14周年記念式典
- 16日 山梨県市議会議員親睦ゴルフ大会
- 18日 会派代表者会議  
石和温泉観光協会役員会・第6回チャレンジ部会
- 19日 第260回山梨県市議会議長会定期総会
- 22日 甲府峡東ごみ処理組合議会・幹事会・全員協議会・定例会  
山梨県後期高齢者医療広域連合議会・議会運営委員会・全員協議会・定例会
- 23~24日 東山梨行政事務組合議員研修  
紀の川市議会総務文教常任委員会視察研修（受入）
- 25~26日 関東市議会議長会第1回理事会・視察研修
- 27日 川中島合戦前夜祭



- 28日 南アルプス市市制施行15周年記念式典  
笛吹市秋祭り第39回川中島合戦戦国絵巻
- 30日 笛吹市戦没者合同慰霊祭

### 11月 November

- 2日 東山梨行政事務組合議会・全員協議会・定例会  
ヌーボーde乾杯カウントダウン



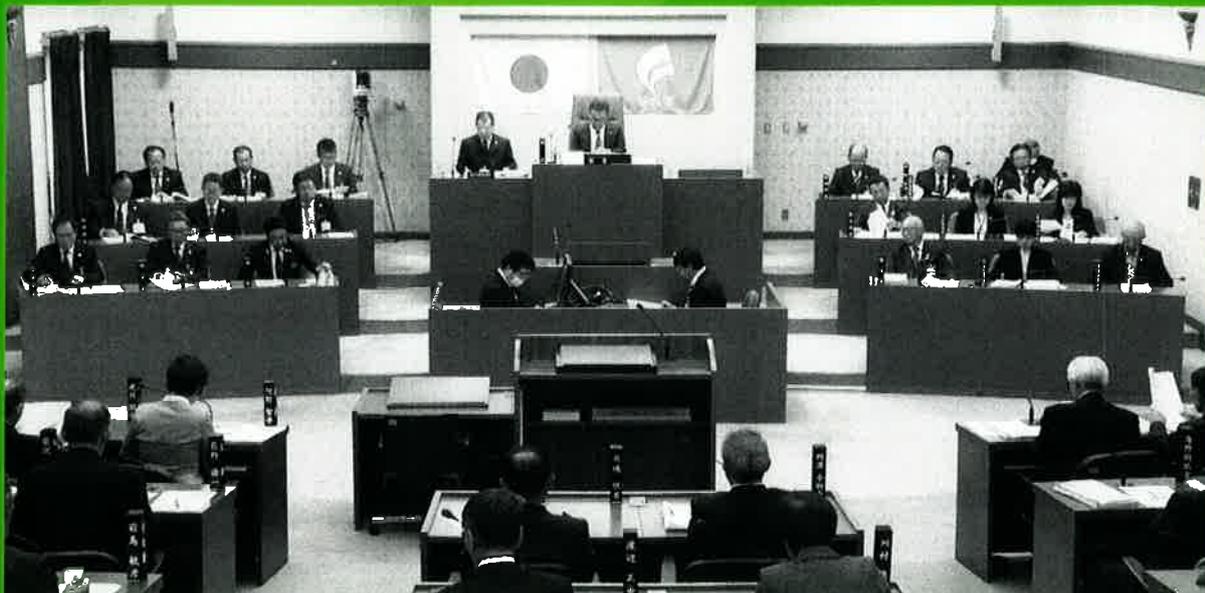
- 3日 笛吹市文化祭・第18回やまなし県文化祭地域別フェスティバル
- 4日 「フルーツと温泉の郷・笛吹会」設立総会、境川町文化祭体育大会
- 7日 甲府・峡東地域ごみ処理組合議会視察研修
- 8日 会派代表者会議  
釈迦堂遺跡博物館組合議会臨時会・全協・本会議  
さくら温泉通り桜植栽改修工事工法見学会
- 9日 かいのくにエコパーク一般廃棄物最終処分場落成式
- 11日 フルーツロード駅伝競歩大会開会式、みさか福祉健康まつり開会式
- 15日 議会運営委員会・全員協議会・第1回臨時会
- 19日 笛吹川沿岸土地改良区監事会・監査、暴力追放委員会定期総会
- 21日 峡東地域広域水道企業団議会・全員協議会・定例会
- 26日 議会運営委員会・全員協議会

12月  
定例議会

市民の声

# 質疑および一般質問

12月定例議会では、9人の議員が質疑および一般質問に立ち、市の考えをたどしました。以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



渡辺清美議員  
(公明党)

## 問 小児がんの早期発見は

### 答 専門外来受診を保健指導

**渡辺清美議員** ①国は質の高い医療提供と相談体制の充実を図っている。早期発見のための取り組みは。②網膜芽細胞腫という眼のがんがある。早期発見につながる医師検診アンケートに追加しては。

**飯島保健福祉部長** ①悪性腫瘍を含む慢性疾患も診察。専門外来での受診につながるよう保健指導を行っている。

②3歳児健診で視力検査を実施、健診アンケート項目への追加も検討。

## 問 観光危機管理の充実は

**渡辺議員** ①観光旅行者に対する避難場所・避難経路などの計画は。

②外国人観光客への情報伝達は。災害情報の多言語化や避難所運営、関係機関や関係団体の連携は。③災害時の滞留旅客・帰宅困難時の対応に伴う、旅館協同組合との協定は。

④観光関連施設の耐震化は。

## 答 不安解消と安全確保に努める

**小澤総務部長** ①最寄りの開設指定避難所に避難。不安解消と安全確保に努める。

②防災情報の多言語化は「観光ふえふきナビ」アプリを整備、6カ国語対応が可能。ボランティア通訳も考慮、連携の体制構築に取り組む。

**小宮山産業観光部長** ③旅館組合との協定はないが、個別事業者と締結今後も協定締結に向け検討する。④特定建築物の平成27年度末の耐震化率76%、民間施設の耐震化啓発に努める。4カ所の農産物直売所は新耐震基準で建設されている。



八代地域での訓練の様子



川村恵子議員  
(公明党)

問 高齢者肺炎球菌ワクチン事業は

答 定期接種は一度、任意接種促す

川村恵子議員 ①定期接種対象者数、摂取者数摂取率、未接種者数は。

②医療費の削減効果は。

③肺炎予防は健康寿命延伸につながる。再接種の環境整備取り組みは。

飯島保健福祉部長 ①平成26年～29年度の定期接種対象者数は17、

768人、接種者数7、489人、接種率42.1%。任意で摂取した人も含まれているため、正確な未接種者数の把握は困難。

②摂取率が上がれば、予防接種による医療費削減効果は見込まれる。

③国の定期接種公費助成は1度のみで、市もこれに準ずる。任意の接種を促していきたい。



問 おくやみコーナーの設置を

川村議員 死亡に伴う手続きの負担減は。

①行政手続きの現状は。

②他市の先進地事例に対する、市の認識は。

③手続きの利便性向上、市の見解は。

答 市民の満足度向上に努める

杉原市民環境部長 ①戸籍住民課で死亡届を行っていただけ「死亡届後の諸手続きについてのお知らせ」をお渡しし、必要に応じ国民健康保険課、長寿介護課等、関係部署での手続きを案内している。

②別府市の「おくやみコーナー」は、若手職員がプロジェクトチームを立ち上げ、ワンストップ窓口の設置に着手。書類作成や心理的負担が軽減され、市民の満足度が向上している。

③各窓口がしっかりと連携し、できるだけ待ち時間を少なくするなど、丁寧な対応に努めている。また他市の取り組みも検討する。



志村直毅議員  
(笹政クラブ)

問 市の産業構造は

答 農業分野において市単独事業により効果

志村直毅議員 ①農業就業人口は国勢調査では2010年まで減少が続き、2015年は増加の数値。要因の分析は。

②高齢化農業への対策と展開は。

③就業者の高齢化や労働力不足で、将来の市経済は縮小も想定。対策は。

④若者や女性、高齢者や障害者が安心して働ける環境の整備は。



観光と農業を生かした産業構造の強化が望まれる

小宮山産業観光部長

①農業センサ

スの結果では減少傾向であるので、一概に増加傾向の判断はできない。新規就農の事業効果はあると考える。

②適切な対応が必要、新規就農者を育成・支援し、農業塾中心に対策。

③④商工業者には事業承継税制の活用、融資制度サポートなど、商工会と連携し支援。

農業分野では女性、高齢者を対象に農業塾による援農技術の習得など、環境を整備。

問 新学習指導要領の対応は

志村議員 ①新学習指導要領全面実施までの教科ごとの対応状況は。

②小学校の外国語活動対応状況は。

③学校現場の課題と対処は。

④全面実施に向け多忙化や特別支援への対応も含め、教職員配置や待遇改善など取り組みが必要だが見解は。

答 授業内容精選し対応

須田教育部長 ①学校ごとに年間指導計画を見直し、移行措置に対応。

②全小学校で先行実施、26人がボランティアで外国語授業を支援。

③授業時間数・学習内容が増加、授業内容の精選などで対応している。

④国、県補助事業での部活動指導員任用事業、学力向上支援スタッフ事業などを積極的に取り入れ、負担軽減を図っている。



古屋始芳議員  
(誠和会)

### 問 市北部域の開発は

#### 答 隣接市と連携し積極的に活用

**古屋始芳議員** 観光と農業を柱とした笛吹市も、北部地域が他の地域より劣る。活性化に一工夫が必要だ。

① 観光の目玉となる拠点づくり（ビュースポット整備）は。

② 石和温泉駅北口活性化の考えは。

③ 中山間地域や遊休農地活用事業は。

④ 春日居スポーツ広場周辺を中心とした観光利用は。

**小宮山産業観光部長** ① 市北部域には、世界文化遺産の富士山の眺望がすばらしい大蔵経寺山や兜山などがあり、現在このエリアを活用した



石和春日居温泉郷  
富士山眺望トレイルラン&ウォーク

「トレイルラン」や「フォトログイニング」を開催、県内外からの参加者に眺望を楽しんでいただいている。今後は、春には日本一の桃源郷と富士山を同時に楽しめるビューポイントとしての情報発信を、積極的に行う。

② 隣接する甲府市・山梨市と連携し、積極的な活用を研究。北口活用スペースでは、季節ごとのテント販売で地産地消推進や、民間団体と連携した活性化策を考える。

③ 春日居町下岩下区梅沢地内・熊野堂区日向山地内で、平成31年4月から畑地帯総合整備事業が導入される。遊休農地解消を目的とした圃場整備で、現存する遊休農地も含め対象となる農地を、可能な限り規模拡大を考えている農家に集約していきけるよう進めていきたい。

④ JRや国道140号線、西関東道路の交通インフラが充実し、トレイルランや桃源郷春まつりの会場として利用されている。今後、観光誘客と結びつけたスポーツイベントを軸とした地域活性化策を研究する。



神澤敏美議員  
(笛新会)

### 問 市のスポーツ振興は

#### 答 施設の統合等や芝生化を検討

**神澤敏美議員** スポーツは時代を映す鏡。平成26年3月に体育協会から市営総合運動場建設促進の要望書が議会へ提出された。当局は既存施設での活用を考え、スポーツと融合した滞在型の観光地づくりの取り組みを進めるとしている。

① 既存する運動施設の芝生化に伴う施設の統合等の進捗状況は。

② スポーツツーリズム滞在型の総合型スポーツ施設整備の検討は。

③ 「アスリートが集う環境整備」として、アスリートの滞在型癒やしのリハビリスポーツ施設の検討状況は。

④ 「笛吹みんなの広場」の全天候型施設計画の進捗状況は。

⑤ 小・中学生の県外大会出場選手への助成制度の状況と制度拡大は。

**深澤総合政策部長** ① 公共施設等総合管理計画における各施設の個別計画を、平成32年度までに策定。施設の統合等や芝生化も検討を進める。

② 石川県七尾市のスポーツ合宿誘致事業を視察、年間経済波及効果が7億円に上る。この事例を参考に検討。

③ リハビリスポーツ施設の環境整備



笛吹みんなの広場

は考えていないが、先進地事例の調査など、既存施設利用を研究する。

④ 11月に公募型プロポーザルを実施し、参加した5社から提案説明を受け、最優秀提案者を選定、11月29日に委託契約を締結。今年度中に設計・開発協議を終え、来年度に工事を進める予定。

**須田教育部長** ⑤ 平成29年度は延べ29人に対し合計で18万1千円を、本年度も延べ31人に対し18万4千円を補助。今後も助成制度を有効に活用していきたい。

## 一般質問



野澤今朝幸議員  
(無党派)

問 芦川小学校の特認校制度を問う

答 魅力ある学校づくりを目指す

野澤今朝幸議員 指定が決定された芦川小学校の特認校制度を問う。

① 特認校制度はどんな制度か、全国・県内の採用状況は。

② 目的・意義は。

③ アンケート調査の内容と結果は。

④ 特認校制度決定の審議状況は。

⑤ 新たな予算、財源は。

⑥ 現時点での応募と相談会の状況は。

⑦ 調査結果と応募状況の評価分析は。

⑧ 特認校制度採用の目的達成のため、どんな条件整備が必要か。

須田教育部長 ① 従来の通学区域は残したまま、通学区域に関係なく、市内どこからでも通学を認める制度。全国の自治体設置者数は103、県内では甲府・千代田小、南アルプス・芦安小の2校が特認校制を導入。

② 自然や恵まれた芦川地域の環境を生かし、特色ある教育活動推進は意義があり、特認校制を導入した。

③ 非常に関心が高い。通学方法・学童保育・教育内容・定住促進などが課題や要望としてある。

④ 芦川小学校特認校化検討準備委員会を立ち上げ、3回にわたり検討、



特認校に指定された芦川小学校

全会一致で特認校制の導入を確認した。

⑤ 現時点では、新たな予算措置は想定していない。

⑥ 応募児童はないが、11月の相談会には2組の保護者が児童と来校し、説明・見学を行った。

⑦ 現在通学している学校や、地域コミュニティの愛着もあり、希望がなかったと考えられる。

⑧ 現在の教育課程を見つめ直し、芦川小学校でしか学ぶことのできない価値ある学習活動を実践する、魅力ある学校づくりを目指したい。入学希望者の動向・意向も研究する。



北嶋恒男議員  
(新会)

問 新道峠整備計画案に新提案

答 山間地域の産業振興を図る

北嶋恒男議員 ① 展望広場は1カ所あればよい。階段工事は安全で段差を低く強固な整備が必要である。

② 大勢の観光客を呼び込むことには現地の道路状況から現実的ではないのでは。

③ 将来、施設を造っても管理費用がかからない整備計画にとどめるべきである。

小宮山産業観光部長 ① 新道峠の眺望は市民や、国内外の多くの方に訪れていたいただきたいビューポイント。峠の眺望は環境省の「富士山ビューポイント整備基本計画」「山梨県公共眺望ポイントガイドライン」の中に位置づけられている。市はこの絶景スポットを主要な観光資源として積極的に活用し、多くの方が安全にゆったり楽しんでいただくため、既存の数箇所ある眺望スポットを最大限に活用し、環境保全と来場者の安全を考慮し、展望広場の整備を計画している。

② 眺望テラスは国内外から大勢の方の来場が想定され、送客は来場者の安全を第一に考え、通行車両を限定



新道峠

した特定車両での送客が、安全かつ効果的であると考えられる。ピストン輸送の拠点は、駐車台数が確保できずららん駐車場を活用し、芦川町の特産品の販売を行うなど、産業振興にも寄与でき、波及効果も期待している。

③ 新道峠整備は、過疎地域自立促進市町村計画に基づき、山間地域の産業振興を図る過疎対策事業債を充当する。施設管理費用も、建物等の施設整備はないが、維持管理費も少額になるよう検討する。



渡辺正秀議員  
(日本共産党)

問 長期財政推計は

答 歳出を抜本的に見直し

渡辺正秀議員 平成30年度版長期財政推計は、妥当性の高い長期財政推計になったと評価する。

①歳入歳出科目で大きく変わった金額、変えた理由等は。

②今回の財政長期推計の持つ意味、活用の考えは。

深澤総合政策部長

①平成30年度から38年度までの9年間で、歳入は基金からの繰入金金を43億円縮減、歳出は上下水道事業会計の補助費を40億円縮減。歳出を抜本的に見直し、補助費など多くの科目を抑制し、基金の繰入金も縮減させた推計とした。

問 国保問題は

渡辺議員

①国保税の現状と認識は。  
②国に1兆円の公費負担増を強気に働きかける考えは。  
③1世帯1万5千円の保険料引き下げを。  
④払いきれない滞納者に対する、非人道的なペナルティーの廃止を。

答 国民皆保険を支える基盤

杉原市民環境部長

①国保制度は低所得者に軽減措置、生活保障は守られていると考えている。  
②国民皆保険を支える基盤、財政支援・拡充を国に働きかける。  
③医療給付費は増加傾向、安定的運営のため、引き下げる状況にない。  
④平成30年11月末現在で、国保税滞納世帯数は553世帯、短期保険証発行世帯は235世帯、資格者証発行世帯は318世帯。制度上交付しているので非人道的なペナルティーは行っていない。

医療保険料の比較			
市町村	年収400万円4人世帯		
	国保料(税)	協会けんぽ	比較
札幌市	41.4万円	20.5万円	2.0倍
新潟市	38.0万円	19.3万円	2.0倍
静岡市	34.1万円	19.5万円	1.7倍
国保料(税)		市町村共済	比較
笛吹市	38.4万円	18.5万円	2.1倍

渡辺正秀議員調べ



河野智子議員  
(日本共産党)

問 保育問題を問う

答 必要に応じ迅速に対応

河野智子議員

①待機児童の定義は。  
②各年齢の保育児童数の変化は。  
③新年度の入所申し込み状況は。  
④今後の保育所入所児童数の推移は。  
⑤公立保育所利用定員に対し、入所児童数の差が受入可能数でない理由。  
⑥現在の生涯のある入園児童数は。  
⑦保育料以外の費用、公立と私立の差は。  
⑧ファミリーサポートセンター会員登録状況と利用状況は。

飯島保健福祉部長

①保育所等への入所申請がなされており入所条件を満たしているにもかかわらず、保育所に入所できない状態にある児童。  
②20年度末の合計2,033人に対し、29年度末合計2,397人と364人増加。  
③新規申し込み413人、第二から第四希望までの保育所へは入所が可能。  
④無償化による保育需要は確認できない、今年度実施する「笛吹市子ども・子育て支援事業計画」の見直しに向けたニーズ調査の中で推計する。  
⑤保育士の配置人数により、定員ど



おりの受入れができない場合もある。臨時職員の雇用で対応するが、慢性的な保育士不足のため、人員の確保に苦慮している。また、在園児の心身の状況により受け入れ人数を調整する必要もある。

⑥障害のある児童数は公立保育所26人、私立保育園23人、合計49人。  
⑦公立・私立1園を調査、公立保育所が約2万8千円、私立保育園が約3万円であり、大きな差異はない。  
⑧依頼会員、協力会員合わせて885人の登録があり、利用件数は1,289件となっている。

# 人事

## 人権擁護委員の候補者の推薦

可決

人権擁護委員8名が、平成31年3月末日をもって任期満了となることに伴い、その候補者の推薦について、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求める。

- 氏名 岩野 秀夫 (74)  
住所 石和町松本
  - 氏名 神宮司由則 (69)  
住所 石和町下平井
  - 氏名 廣瀬 勝巳 (65)  
住所 一宮町上矢作
  - 氏名 久津間光貴 (68)  
住所 一宮町上矢作
  - 氏名 鈴木 弘子 (63)  
住所 一宮町橋立
  - 氏名 久保田一男 (61)  
住所 御坂町成田
  - 氏名 小林 千澄 (60)  
住所 境川町前間田
  - 氏名 古屋 修二 (60)  
住所 春日居町桑戸
- 平成31年4月1日から3年間

## 公平委員会委員の選任 同意

地方公務員法第9条の2第2項の規定に基づき、議会の同意を要する。

- 氏名 古屋 勝仁 (69)  
住所 一宮町狐新居

平成30年12月21日から4年間

## 名所山恩賜県有財産保護財産区管理会の委員選任 同意

6名を選任することについて、地方自治法第296条の4第1項および名所山恩賜県有財産保護財産区管理条例第3条の規定により、議会の同意を要する。

- 氏名 橘田 宏明 (58)  
住所 境川町大窪
  - 氏名 小林 幹夫 (66)  
住所 境川町藤垜
  - 氏名 田中 実 (65)  
住所 境川町藤垜
  - 氏名 七澤 広樹 (38)  
住所 境川町藤垜
  - 氏名 山本 修 (59)  
住所 境川町藤垜
  - 氏名 向山 徳昌 (66)  
住所 境川町藤垜
- 平成31年1月1日から4年間

## 工事入札価格漏えいに伴う

### 議会調査会を設置しました

笛吹市職員が地方公務員法違反の容疑で逮捕されたことを受け、議会としても大変遺憾であり、重く受け止めております。今後、議会としてより詳しい状況の把握を行い、業務手続き上問題・課題がないのか、さらには職員管理や体制についても問題がないのか、調査していくこととしました。

## 消防本部及び消防署の職員

### 意識改革について

消防本部及び消防署において、3月の消防署出張所建設工事変更契約に伴う不適切処理、5月の消防職員の服務違反（出張所事務室内への一般人入室）、9月の消防職員のハラスメント被害、11月の緊急援助隊の現金40万円の紛失と立て続けて不祥事が発生している。このことから、平成30年12月21日付け、議会は市長に対し、現金紛失については、徹底的な原因究明を行うとともに、公金の取扱や保管方法のチェック体制の強化を講じること。また、危機管理対策の検討、職員間の信頼関係の構築、公務員倫理のより一層の徹底を図り、市民の生命財産を守るべき、消防職員としての自覚を持ち、市民からの信頼を回復するためにも、日々努力することを強く申し入れた。

# 総務常任委員会

委員長	岩沢 正敏	副委員長	武川 則幸
委員	海野利比古	小林 始	
	古屋 始芳	渡辺 清美	
	大久保俊雄		

12月14日、17日の2日間、委員会を開催。付託された条例の一部改正3件、平成30年度一般会計補正予算5件、指定管理者の指定1件の計9件を審査し、賛成全員8件、賛成多数1件で原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次の通り。

## 〈総務部所管〉

**Q** 職員研修の内容は。  
**A** 研修の年間計画をもとに説明した。

## 〔意見〕

職員研修は計画的に参加者を募り、予算の組み立ておよび執行を行っていただきたい。

**Q** 今後、統合型GISが進められるが、必要になる予算は。  
**A** 構築自体は概算で3、4千万円、その他の各システム移行費用は別枠で必要となる。

## 〔報告〕

総務部の審査では「工事入札価格漏えいの件」について、消防本部の審査では「援助隊活動資金の盗難」について、執行側に対し説明を求め、いくつかの質疑、意見等が交わされた。

## 〈総合政策部所管〉

**Q** 市営バス運行事業で行うアンケート調査の内容は。  
**A** バス利用者に限らず、市民全体を対象者に考えており、移動支援方策を広く検討する資料として活用していきたい。

## 〈市民環境部所管〉

**Q** 市民活動支援課の委託料が大きくなっているが、業者選定までの経過や積算根拠は。  
**A** 応募がこれまでと同じ業者1社のみであったこと、また、業者側の積算根拠の精査を行い、金額折衝を行ってきた。

## 〔意見〕

集客の増加に向けた営業努力をさらに行うよう、きちんと指定管理者に対し監督・指導を行うこと、また、今後5年間の委託期間内に、運営方法や施設のあり方を検討していただきたい。



ももの里温泉（一宮）



みさかの湯

# 教育厚生常任委員会

委員長 神澤 敏美 副委員長 河野 智子

委員	北嶋 恒男	保坂 利定
	中村 正彦	川村 恵子
	志村 直毅	

12月14日、17日の2日間、委員会を開催。付託された条例の一部改正3件、平成30年度一般会計補正予算3件、特別会計補正予算4件、公の施設に係る指定管理者の指定4件、財産(建物)の無償譲渡1件の計15件を審査し、賛成全員13件、賛成多数2件で原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次の通り。

## 〈保健福祉部所管〉

**Q** 八代児童センターを指定管理に出すことの理由は。

**A** 民間の新しい視点で活動ができること、また、学童保育の場合、雇用形態が通常午後半日、夏休み等が1日と勤務の形態からして、人材の確保に苦慮しているため、民間に委託することによって必要な人材の確保、またそれぞれノウハウを持って運用していただくことができる。

## 〈市民環境部所管〉

**Q** 国民健康保険の審査で、償還金の事業名特定健康診査負担金返還金は、当初は予算措置がなかったが、どのような内容か。

**A** 平成29年度に行った、特定健診・特定保健指導の事業の補助金を国・県よりもらっており、その事業実績が確定したことによる差額の返還金である。

## 〈教育委員会所管〉

**Q** 文化財保護事業における補助金の内容は、全額なのか一部なのか、また、どのような条件のもとで支出されるのか。

**A** 事業費の2分の1を目安とし、市・県・国の指定を受けている文化財に関するものが対象になる。

**Q** 直営が春日居のみになるが、春日居についても指定管理の方向なのか。

**A** 時期的なことは未定だが、市・部の方針として、指定管理を導入する予定である。



石和給食センター建設現場視察

# 建設経済常任委員会

委員長	前島 敏彦	副委員長	神宮司正人
委員	荻野 謙一	河阪 昌則	
	中川 秀哉	渡辺 正秀	
	野澤今朝幸		

12月14日、17日の2日間、委員会を開催。付託された平成30年度一般会計補正予算3件、事業会計3件、公の施設にかかる指定管理者の指定1件、市道廃止1件、市道認定2件の計10件を審査し、賛成全員でいずれも原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。

## 〈産業観光部所管〉

**Q** 「平成30年台風21号及び24号風害緊急対策事業」に伴い、補助金受給者が農業を行えなくなった場合の返還方法等について、周知をしているか。

**A** 被災者向け経営体育成支援事業は、これまで事業の概略的な説明会を3回行った。返還方法等は、今後個々のケース、状況を踏まえ、個別に詳しい説明を行っていく。

## 【意見】

観光イベント事業、うかい屋改修工事は、詳細な資料の提示を求め、現地を視察し、詳しい説明を受けた上で、審査を行った。その中で、施設の改修や新たな設備の追加は、十分に研究した上で進めてもらいたい。

## 〈公営企業部所管〉

**Q** 水道施設修繕費491万円の内容は。

**A** 今年度、境川町寺尾調整池、一宮町金沢配水池の取水ポンプ、御坂町金川原配水池の水位計、崩山第2浄水場の作業小屋などの緊急修繕が発生した。年度当初には予定していなかった。

修繕であり、例年の状況を踏まえ、今年度の残り3カ月のことを考え、補正をお願いすることとした。

## 【報告】

「工事入札価格漏えいの件」は、執行側に対し説明を求め、質疑・意見等が交わされた。

## 〈建設部所管〉

**Q** 境川町大坪地区の浸水対策事業の繰越明許に伴い、この事業の完成はいつになるのか。

**A** 調整池は今年度に仕上がるが、調整池の回りに計画している管理道路は、工業団地の企業導入との兼ね合いで、見直しを行わなければならない状況だが、31年度の完成を目指して進めている。



うかい屋現地視察



## 人生のエンドロール



石和町唐柏 佐久間良司  
(無職)

最近の新聞コラムで、先進自治体による葬儀に関する手続きを一括して手助けする「おくやみコーナー」や、承継者の有無に関係なく生前に申込むことができる「合葬式墓地」の設置などが話

## 市長との懇談会に参加して



春日居町別田 森 二美子  
(農業)

先日(11月21日)、山下市長とJAフルーツ山梨春日居支所・女性部との懇談会に、出席させていただきました。

誰にも訪れる人生のエンドロールを考えると、市民の一人として笛吹市でもこのような行政サービスが実現することを望んでいる。

誰にも訪れる人生のエンドロールを考えると、市民の一人として笛吹市でもこのような行政サービスが実現することを望んでいる。

つくづくてくださり、畑の周りにできる住宅の方々とのコミュニケーションの取り方や、公道と農道との標識のこと、山地ばかりでなく里まで出てきている鳥獣害対策のことなど、日ごろ感じていることを飾りのない言葉で、気軽に話すことができました。

市長や担当職員の丁寧な受け答えに、これからも畑仕事を頑張ろうと思える、貴重な体験ができました。

題となっている。

その背景として、本格的な高齢化社会を迎えたこと、家族の絆が弱まって配偶者や家族をもたない独居世帯や孤独死が増えたことなどが指摘されている。

## 3月定例議会を傍聴してみませんか!

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容(表題)を公開しております。参考にご覧ください。

### 平成31年第1回定例会本会議の日程(予定)

2月22日(金)	午後1時30分~	本会議(初日)市長施政方針・提出議案説明
3月 4日(月)	午前10時~	質疑および代表質問
5日(火)	午前10時~	質疑および一般質問・付託
6日(水)	午前10時~	質疑および一般質問(予備日)
13日(水)	午後2時30分~	本会議・各委員会の審査報告・討論・採決
25日(月)	午後2時30分~	本会議(最終日)委員会審査報告・討論・採決

※日程等に変更がある場合もあります。傍聴へはお気軽にお越しください。傍聴席へは先着順となります。(傍聴人定員42名)

※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

※NNS・甲府CATV(10チャンネル)で、市議会の録画中継が見られます。放送日時は決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。

## 表紙説明

1月6日、笛吹市消防団出初式(笛吹市石和農村スポーツ広場)と御坂分団第3部及び御坂町井之上区による地域の子供を交えた「ちょうちん落とし」(井之上公民館前)の様子。

## 編集後記

平成31年亥年。春には新年号となる新しい年です。市議会も昨年11月に委員会任期の改選があり、今年も山梨県知事選、統一地方選、参議院選と選挙イヤーです。選挙権の行使は、政治や自治の根幹。笛吹市の将来を一人ひとりが笛吹市の将来を考える機会にしたいだけだからと思います。

また、亥年といえば、過去には関東大震災、阪神淡路大震災、新潟中越沖地震等もありました。災害への備えは万全にしておきましょう。

編集委員会では、これからも市民の皆さまに一層関心を持っていただける議会だよりづくりに努めてまいります。

議会広報編集委員会  
委員 志村直毅